



月刊オークヴィレッジ通信 No.399 2012.3.1 <http://www.oakv.co.jp>



自由が丘 Jiyugaoka

「自由が丘」物語

稲本 正文

序

東京オリンピックが開催される前の年、まだ新幹線も走っていない頃、私は、世田谷区の玉川・等々力にある叔母の家に居候をしていた。その時、叔母がよく自由が丘に連れて行ってくれた。

「これが本当の洋菓子だ」

ショートケーキやモンブランを食べて、生まれ育った富山の山奥にはない、初めての味にとっても驚いた。

米英文学者の叔父と自由ヶ丘を散歩した時、「Jiyugaoka」という言葉の響きに、なんとなく、世界とつながっている街だな、と思った。

今春、33年間店を構えた新宿を離れ、その自由が丘にオークヴィレッジの新しいショールームをオープンさせることになった。果たしてどんな展開になるだろうか。